

石川てるひこ 市政レポート



石川てるひこ事務所
〒447-0042 碧南市中後町 3-26
TEL & FAX (0566)41-9581

碧南市議会議員
石川 輝彦

輝く太陽がまぶしい季節となりました。皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は私の諸活動に対しまして、深いご理解をいただき誠にありがとうございます。

さて、5月14日に開催されました臨時会におきまして、第20期2年目の人事改選が行われました。1年前に就任しました議長も無事に任期を終えることができました。今年の担当は、福祉健康常任委員会委員長、議会基本条例推進特別委員会委員、臨海・北部産業地対策特別委員会委員に、会派では幹事長に就任することとなりました。

引き続き、『誰もが幸せに暮らせる街 碧南』を目指し、取り組んでまいります。



【議長退任の挨拶をする石川輝彦】

石川てるひこ 活動ギャラリー



愛・地球博20祭に出席

〔3月25日〕



IGアリーナ完成引渡式に参加

〔3月29日〕



親子で学ぶ防災講座に参加

〔4月12日〕



碧南市老人クラブ連合会総会で挨拶

〔4月25日〕



中山神明社の鯉のぼり奉納に参拝

〔5月1日〕



三河西地協のメーデーフェスタ参加

〔5月10日〕



JERA ふれあい広場に参加

〔5月11日〕



日赤愛知災害管理センターの視察

〔6月3日〕



ものづくりセンターまつりを表敬訪問

〔6月8日〕

～ 令和 7 年 6 月 議会 報告 ～

◎令和 7 年 6 月 1 日（水）～6 月 27 日（金）までの 17 日間の会期で開催しました。

■ 条例議案（4 件）

○ 碧南市市税条例の一部改正

- ・賦課及び徴収関係・・・ 公示事項の掲示方法の追加（電子掲示・ホームページ掲載等）
- ・市民税関係・・・ 所得控除に特定親族特別控除を追加、扶養親族等申告書に特定親族の氏名を追加
- ・固定資産税・・・ 国際観光ホテルを令和 10 年度まで減税、マンションの大規模改修時の減税
- ・軽自動車税・・・ 申告書の様式変更、減免申請時に掲示する運転免許証に免許情報記録個人番号を追加
- ・たばこ税関係・・・ 加熱式たばこの課税方式の改正

■ 補正予算議案（3 件）

○ 令和 7 年度一般会計補正予算（第 1・2 号）

【第 1 号】歳入歳出にそれぞれ 100,638 千円を追加し、総額を 36,270,102 千円とする。

【第 2 号】歳入歳出にそれぞれ 160,000 千円を追加し、総額を 36,430,102 千円とする。

- ・企業版ふるさと応援寄附金推進事業（自治体と企業のマッチング等を委託）・・・ 2,200 千円
- ・私立保育園等園舎整備補助事業（民間こども園の誘致に伴う事業者選定）・・・ 18,610 千円
- ・物価高騰経済対策デジタルクーポン発行事業（公式 Line によるクーポン発行）・・・ 75,411 千円
- ・賄材料調達事業（令和 7 年度 3 学期分の小学校の給食費を無償化）・・・ 40,000 千円
- ・市税収納事務事業（2 企業に法人市民税の還付）・・・ 160,000 千円

■ その他議案（2 件）

○ 碧南市平和都市宣言

- ・先人たちから受け継いだ私たちの郷土「へきなん」を次の世代へつなぎ、安心・安全で豊かな生活をより確かなものとしていくために、碧南市は戦後 80 年の節目に、平和への誓いを新たに、「平和都市」を宣言する。



～ 石川てるひこ “一般質問に登壇” ～

○ 災害に強いまちづくり

- Q** 今年度、解除された避難所が 6 か所あるが、その理由は。
- A** 津波・洪水・高潮時に浸水想定があり、指定を解除した。
- Q** 避難所には障がいを持つ方、高齢者や妊婦、乳幼児まで、様々な方が避難する。共生共存するための対応策が必要であるが、市としての考えは。
- A** 要支援者に対し、個別避難計画を策定中である。また、各協議会などで議案等を協議し、支援の在り方を検討している。
- Q** 現在市内に用意されているマンホールトイレの設置には、仕組みの理解が必要である。10 基のトイレの設置が簡単で、その機材が地下に収納でき、液状化する土地にも対応し、500 人が 1 ヶ月使用できる貯留式のトイレを導入する考えは。
- A** 現在、国のガイドラインとする必要なトイレ数は確保している。今後、調査研究する。
- Q** 伊勢町認定こども園の整備が進んでいるが、災害リスクを抑える防災減災対策の考えは。
- A** 業者選定基準として、緊急時に備えた提案に対する評価項目を設け、補助対象としたい。



○ 子育て世帯に優しいまちづくり

- Q** 今年度のクラブ利用状況と来年度以降の利用予測と対応は。
- A** 今年度は通所するクラブの調整等により、待機児童はゼロになった。来年度は第 2 へきなんこども園児童クラブが閉所し、厳しい状況になる。教育委員会の協力等、臨機応変に対応する。
- Q** 試行中の児童クラブにおける長期連休中の給食対応は。
- A** 今年度より、7 ヶ所全ての児童クラブで導入する予定である。

～ 暮らしの相談 ～



【相談】民家の塀が邪魔をし、一旦停止をしても歩行者等を確認できない！



【対応】停止線で一旦停止すれば、歩行者等が確認できるカーブミラーを設置した。

【暮らしの相談会を開催】



地域での困りごと等、なんでもご相談ください。

☎ 0566-41-9581（自宅）090-1751-7137（携帯）

✉ ltfmm@katch.ne.jp（自宅）teru@ai-wu.aisin.co.jp（会社）